令和7年度「課題解決型デジタル活用プロジェクト推進事業」 業務委託に係る公募型プロポーザルにおける質問への回答

番号	質問	回答
1	既存サービスを使って課題解決を図る際に、他社サービス	可能です。ただし、他社サービスを組み合わせる場合は、当該
	を組み合わせることは可能か。	サービスの使用許諾等を取得するなど、応募者の責任において
	例)弊社サービスではなく、Google 社 Gemini を導入する	適切にご対応ください。
	など	
2	見積もり上限額の 10,000 千円には、初期費用のほか、シス	初期費用を含めることは可能です。システム利用料および保守
	テム利用料および保守費用(3年間分)を含めることが可	費用については、県との契約期間満了日である令和8年3月31
	能か。	日までの分のみ含めることが可能です。
3	契約締結予定日を教えてほしい。	審査会終了後、契約候補者と契約条項等を確認の上、契約とな
		ります。予定としては、7月中に締結の見込みです。
4	審査会のプレゼンテーションで自社サービスに関連する	原則、プレゼンテーションは事前に提出した企画提案書に基づ
	IoT 機器を持ち込んで紹介してもよいか。	いて行うこととしています。ただし、企画提案書に基づいた説
		明を補足するために IoT 機器等を持ち込んで紹介することは可
		能です。